

「学校自慢プロジェクト」
～子どもたちに自信を 教員に誇りを 学校に活力を～

- 1 学校名 (児童生徒数 教職員数)
神栖市立軽野東小学校 (児童数 298名 教職員数 24名)
- 2 教育活動内容
 - (1) 交流活動 (2) ボランティア活動 (福祉教育) (3) 国際教育の充実
- 3 教育活動名 きずなづくり活動
- 4 教科・領域等 総合的な学習の時間, 生活科, 学級活動, 学校行事
- 5 実施時期 通年 (4月～3月)
- 6 およその継続年数 5年
- 7 概要 (アピールポイント)
 - (1) 交流活動
 - ① 地域との連携…学校における学習活動, 安全確保, 環境整備などのボランティアとして企業や保護者, 地域住民の協力をいただき, 学校・家庭・地域が一体となった児童の育成を推進する。
 - ② 地域と連携した防災力強化…小中連携学区での合同引渡訓練, 防災訓練, 防災教室
 - (2) ボランティア活動
 - ① 自主的な活動…「わたしの行動宣言」「保健目標」読書活動 (ブックママの活用)
 - ② 花いっぱい運動…花や作物を栽培し, 自分たちで育てた野菜や花を日頃お世話になっている地域の方にプレゼントする。
 - (3) 国際教育の充実
 - ① 世界のあいさつ…在籍外国人児童の母国語を中心に, いろいろな国のあいさつを朝の会, 帰りの会に位置付け実施する。
 - ② 世界の国々の紹介…なかよし集会 (全校児童集会) では, 外国籍児童やALTによる自国紹介 (生活, 歌, 踊り) をする。
- 8 具体的な活動内容
 - (1) 交流活動
 - ① 地域との連携
 - ・ 地域企業との連携 (3学年以上で学年1回程度)
 - ・ PTAとの連携 (ボランティア活動: 年間600人を目標)
 - ・ シニアクラブとの交流 (年2回: 9月【運動会】, 10月【花壇の整備と交流給食】)
 - ・ 近隣企業と保護者, 自警団, 教員合同による交通安全指導 (毎日実施)
 - ・ 感謝の会 (学年末に実施)
 - ② 異年齢集団による交流
 - ・ 交流給食 (全クラス年間6回)
 - ・ 縦割り班活動 (年6回程度)
 - (2) ボランティア活動
 - ① 朝や休み時間の自主的な奉仕活動
 - ② 花いっぱい運動「ひとり一鉢運動」(通年で実施)
 - (3) 国際教育の充実
 - ① 世界のあいさつ (朝の会, 帰りの会, 児童集会で実施)
 - ② 世界の国々の紹介 (1回/2月)
- 9 成果
 - 全校児童で集会の時に, さまざまな国のあいさつをすることで自国文化だけでなく異国文化の理解を深めることができた。共生社会を生きるためにお互いを尊重する心が育ってきた。
 - 防災教室では, ファーストエイドを取り入れ, 6年生中心に止血・骨折対処・心肺蘇生・担架づくりを行った。5年生や地域の方に実際に体験してもらう活動を中心に実施した。児童の主体性が育ち, 地域の中でしっかりと防災に対する危機管理意識が育まれていることを実感できた。
 - 地域の方 (企業, シニアクラブ) との交流・体験活動や保護者のボランティア活動, 異学年との交流 (縦割り班活動) などを通じて, 家庭・学校・地域をつなぐきずなづくりを推進することができた。
 - 植物を育てること (花いっぱい運動) を通して, 学校の環境美化意識や自然を愛する感性, 勤労の尊さを育むことができた。
- 10 課題
 - 国際教育を充実させるため, 教師も児童も在籍外国人児童の母国語を知り, 世界のさまざまな国々の文化をさらに深く理解する必要がある。
 - 地域との連携を推進している中で, 企業の方々やシニアクラブ, 幼稚園, 保育所との交流活動の時間の調整やGT, ボランティアを生かした発達段階における学習活動の在り方などさらに工夫・改善を図っていきたい。

国際教育の充実（世界の国々の紹介

世界のあいさつ ）



企業の方の出前授業



防災教室



シニアクラブとの交流



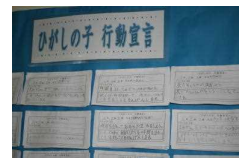
読書活動（ブックマの活用）



保健目標



わたしの行動宣言



地域との連携 花いっぱい運動

